

春日部で植樹祭、本多静六賞!

●昨日は「みどりの日」でした!

昨日は、自然にしたいむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむことを目的とした「みどりの日」でした。あいにくの天気でしたが、いよいよ新緑の嬉しい季節の幕開けといった感じでしょうか。

さて先日、埼玉県農林部森づくり課から「みんなで森をつくる集い(第63回埼玉県植樹祭)」のご案内をいただきました。【写真①:郵送されたパンフレット】

第63回埼玉県植樹祭
みんなで森をつくる集い
第37回全国育樹祭記念行事
日時 5月20日(日) 10:00~14:00
場所 ウイング・ハット春日部 (春日部市谷原新田1557-1)

広げよう 人と緑と 地域の輪

参加者800名様に苗木、樹液ティッシュ入れプレゼント

アトラクション
和華演奏(豊春中)

式典
全国育樹祭テーマ等表彰
自然環境調査等発表(八木崎小)
緑を広げるドングリ播き(谷原中) など

記念植樹
シラカン、ハンノキ、クヌギなど植栽
600本

展示・販売
森林・林業、みどりの再生に関する展示、
木工製品展示販売、地元農林産物 など

体験イベント
木工、かんざし体験
自然観察会 など(事前申込不要)

同時開催
春日部市農産物の朝市 8:45~14:00

お問い合わせ 埼玉県森づくり課
TEL 048-830-4310
埼玉県植樹祭 検索

第37回全国育樹祭は、平成25年秋に埼玉県で開催されます。

このイベントは、県土の3分の1を占める森林の大切さについて、県民の皆様理解を深めていただき、みんなで森を守り育てるイベントとして、毎年開催されているものだそうです。昨年は、川越市農業ふれあいセンターを会場として行われました。

今回は、春日部市を会場として開催されます。地元でも植栽活動をしている春日部地区浦高会としては、多くの会員の皆さんと参加したいと思います。

*

- ◆みんなで森をつくる集い(第63回埼玉県植樹祭)
- ◆植樹祭テーマ:「広げよう 人と緑と 地域の輪」
- ◆日時:平成24年5月20日(日曜日)10時から14時(式典会場受付9時から)
- ◆場所:ウイング・ハット春日部(春日部市谷原新田1557番地1)
- ◆主催:埼玉県、春日部市、(公社)埼玉県緑化推進委員会

◆スケジュール

- ◇式典(ウイング・ハット春日部メインアリーナ)
 - ・9時30分~9時50分・・・アトラクション(春日部市立豊春中学校箏曲部)
 - ・10時00分~10時50分・・・全国育樹祭テーマ等表彰、自然環境調査等発表(春日部市立八木崎小学校)、緑を広げるドングリ播き(春日部市立谷原中学校) など
- ◇記念植樹(ウイング・ハット春日部谷原親水広場)
 - ・10時55分~11時10分・・・約600本展示販売
 - ・8時45分~14時00分・・・春日部市農産物の朝市
 - ・10時00分~14時00分・・・森林・林業やみどりの再生に関する展示、木工製品展示販売、地元特産品の販売等
- ◇体験イベント
 - ・10時45分~14時00分・・・木工工作・かんざし体験、自然観察会

*

●植樹祭で同窓会が本多静六賞を受賞します!

さて、この10時から式典の中で、浦和高等学校同窓会・川野幸夫会長に対して、上田清司埼玉県知事から「第5回 本多静六賞」が贈られることになっています。本多静六賞については、3月30日付けの「喫茶去扇65号/百年の森で本多静六賞に!」の中で紹介させていただきましたが、埼玉新聞の記事を再掲させていただきます。誠に嬉しい事です。皆さんの参加を!

*

◆「百年の森」づくりを推進 本多静六賞に浦高同窓会 ◆

県は29日、森林に関する研究や実践活動を通じて緑と共生する社会づくりに貢献した個人、団体を表彰する「第5回本多静六賞」に、寄居町で森づくり活動に取り組む「浦和高等学校同窓会」を選定したと発表した。

浦和高等学校は2005年から同町風布地区の民有林約5ヘクタールを借り受け、卒業生と在校生が地元住民の協力を得ながら「浦高百年の森」づくり活動を展開している。学校・同窓会による森づくり活動の先駆けで、同様の活動は浦和一女高など他の学校・同窓会に広がっている。

同賞は久喜市(旧菖蒲町)出身で日本最初の林学博士・本多静六博士を顕彰するとともに、その精神を受け継ぐ個人、団体を表彰しようと07年に創設。今回は12の個人、団体が推薦され、選考委員会(委員長・下村彰男東大教授)の審査を経て決定した。

表彰式は5月に開かれる県植樹祭(春日部市)の中で行われる。【埼玉新聞 3月30日】